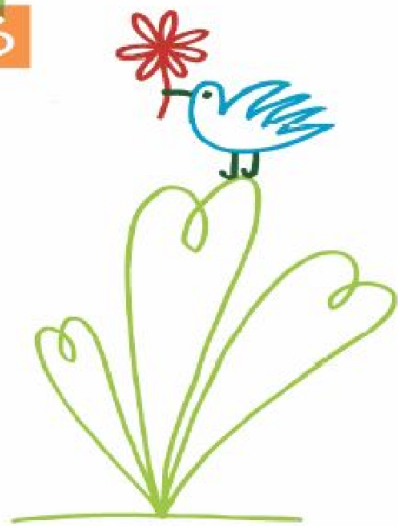


自殺対策全国キャラバン 鹿児島大会

支え合ういのちとところ
～いま、わたしたちにできること～

鹿児島県では、年間500人前後の人達が自ら命を絶っています。
これまで、自殺は個人的な問題で、防ぐことはできないと考えられてきました。
しかし、現在では、適切な対応と適切な環境で、避けることのできる死(avoidable death)と考えられています。
かけがえのない命を守るために、私たちにできることがきっとあるはずです。
それを一緒に考えてみませんか？



この図案は自殺予防総合対策センターが作成したものです。
<http://www.ncnpe.go.jp/kku-hp/>

■ **とき**
平成20年2月9日(土)
13:00~16:00
(開場 12:00)

■ **ところ**
谷山サザンホール
【鹿児島市谷山中央一丁目4360番地】

※駐車場は限りがあります。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

入場無料

事前申込不要

プログラム

- 自死遺族からのメッセージ(体験発表)
- シンポジウム:「自殺対策, いま, わたしたちにできること」

【コーディネーター】 鹿屋保健所 所 長 宇田英典 氏
【シンポジスト】 さつま町 保健師 川原芳子 氏 奄美市 市民生活係長 禧久孝一 氏
鹿児島市の電話 運営理事 平川忠敏 氏 自死遺族支援 ネットワーク「Re」 代 表 山口和浩 氏
【助言者】 鹿児島大学 教授 佐野輝 氏 自殺対策支援センター ライフリンク 代 表 清水康之 氏

※当日、会場では多重債務、メンタルヘルスに関する無料相談会もあります。(15:00~18:00)

主催： 鹿児島県、鹿児島県精神保健福祉協議会
共催： 鹿児島市
後援： 内閣府、鹿児島県教育委員会、鹿児島県医師会、鹿児島県精神科病院協会、
鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島県精神福祉推進連合会、鹿児島県看護協会、
鹿児島県臨床心理士会、鹿児島県弁護士会、鹿児島県司法書士会、
鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県産業保健推進センター、
鹿児島県市長会、鹿児島県町村会、鹿児島市教育委員会、
鹿児島県民生委員児童委員協議会、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、
MBC 南日本放送、KTS 鹿児島テレビ、KKB 鹿児島放送、
KYT 鹿児島読売テレビ、自死遺族支援全国キャラバン実行委員会
協賛： 日本財団

会場周辺地図



問い合わせ先 鹿児島県障害福祉課(099-286-2754)